

第1回ソーシャルフットボール地域選抜選手権 開催要項

1. 目 的

精神障がい者フットサルを推進し、スポーツを通じて人とのつながりを築き、自信を培い、夢や希望を実現するとともに、精神障がい者に対する正しい理解と認識を広め、地域社会との壁のない環境を実現することを目的とする。

そのために、従来全国大会とは位置づけが異なる地域選抜チームによる全国大会を開催する。このような地域選抜大会を開催することで、より多くの選手が全国大会に参加でき、その経験をチームに還元できること、同じ地域の選手の交流がより促進されることを期待する。

2. 大会名

第1回ソーシャルフットボール地域選抜選手権

3. 主 催

特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会

4. 主 管

第1回ソーシャルフットボール地域選抜選手権実行委員会

5. 後 援

一般社団法人日本障がい者サッカー連盟 (JIFF)
他調整中

6. 協 力

帝京科学大学

7. 日 時

平成30年11月10日(土)～11月11日(日)

8. 会 場

帝京科学大学千住キャンパス グラウンドまたはアリーナ
(東京都足立区千住桜木2-2-1/本館)

9. 参加チーム

最大9チーム(各地域の選抜チーム)
地域:北海道・東北・関東・東海・甲信越北陸・関西・中国・四国・九州

10. 参加者内訳

対 象 者・・・精神障がい者(詳細は参加資格を参照)

参加者 200名（選手約140名、チーム役員約60名）
大会役員 30名

11. 参加費

20,000円

12. チーム構成

各地域（北海道・東北・関東・東海・甲信越北陸・関西・中国・四国・九州）毎に選抜チームを構成する。

13. 参加資格

特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会に登録されたチームに所属する選手、もしくは正会員である選手で、以下の①～④の項目を満たす者とする。

①以下の要件全てを満たし、スポーツマンシップに則って大会に参加できる者。

②精神疾患／精神障がいのため医療機関で継続的に治療を受けている者。

③WHOの国際診断基準「ICD-10 精神および行動の障害」のうち、F2 または F3 に該当する者を中心とするが、他の精神疾患／精神障がいも妨げない。

④平成30年4月1日現在において、13歳以上の精神障がい者で、以下Ⅰ～Ⅲのいずれかを提示できる者。

Ⅰ. 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（昭和25年法律第123号）第45条の規定により、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた者。

Ⅱ. 障害者総合支援法の自立支援医療（精神通院）制度を利用している者。

Ⅲ. 精神科を継続的に受診しており、大会日もしくは証明書の提出期限から1ヶ月以内の期間で主治医より通院治療を証明する書類の発行が得られる者。

14. 競技規則

国際サッカー連盟（FIFA）の定めるフットサル競技規則に準拠するが一部、特定非営利活動法人日本ソーシャルフットボール協会競技規則に則って行う。（別紙参照）

* 会場は屋外人工芝または屋内体育館を予定。

* 背番号は1～99までとし、ユニフォーム、インナーシャツ・パンツ、ストッキングについても競技規則に沿ったの着用を義務付ける。

* 競技用メガネ以外の眼鏡の着用は不可。

15. 競技方法

最大9チームを2～3に分けてグループリーグ（以下GL）を実施する。上位チームによる決勝戦または決勝リーグ等により優勝を決する。（参加チーム数により変動する。）

16. 組み合わせ

主催者側で9月上旬に抽選し決定する。

17. 参加について

① 申し込み方法

1) 各地域の参加の可否

各地域でチーム派遣の可否を検討し、出場の有無を事務局まで提出する。

[期日：6月末日]

2) 登録選手の提出

所定の申込用紙に必要事項を記入し、期限内に下記まで郵送にて申し込むこと。

登録選手全員の「参加資格を証明するもの」のコピーを期限内に下記まで郵送にて提出すること。登録選手全員の「参加資格を証明するもの」を大会当日持参すること。

[提出期日：9月末日]

② 参加費

20,000円（大会当日受付で支払う）

③ チーム登録

チームの選手登録人数は5名以上、最大15名とする。

試合に出る選手とスタッフとは着用する服装を分ける。

ベンチの控え選手はビブスを着用すること。（ビブスは各チームで用意）

18. 問い合わせ先

第1回ソーシャルフットボール地域選抜選手権実行委員会 事務局

TEL:070-5376-4124 (JSFA 事務局)

E-mail:jsfa2018@gmail.com

※ 個人からのお問い合わせは不可。必ず各チームの代表者が取りまとめて、お問合せください。

19. 競技中の事故について

各自またはチームごとに必ずスポーツ保険にご加入ください。

大会中の傷害事故については主催者側での責任は負いかねます。

大会期間中の怪我・事故等については現場で可能な限りでの応急処置は行いますが、救急搬送などが必要な場合は各チームでご対応願います。

20. ユニホームの規程について

- ・ 日本サッカー協会の「ユニホーム規程」に準ずる。
- ・ ファースト、セカンドの2種類のユニホーム準備が望ましいが、今大会はファーストユニホームのみでの参加を認める。
- ・ インナーシャツ・インナーパンツを着用の場合、それぞれシャツ・パンツの同色のみ認める。
(ブランドのロゴなどが袖などから見えているものは不可)